みんなの願いは窓口無料 すすめる会ニュース 14-13号
2014年6月20日（金）　発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会
http://www.medical-post.net/fukushi/　（長野市高田中村２７６－８：長野県社保協内）

信濃毎日新聞１９日朝刊意見広告掲載

長野県でも子ども・障がい者の医療費を窓口無料にしてください。

多くの県民の協力によって実現した信濃毎日新聞への意見広告が、長野県議会６月定例会の開会日の１９日朝刊に掲載されました。（内容　左）

掲載日の１９日朝、早速反応がありました。信濃毎日新聞の意見広告を見たという中野市在住の女性から県社保協（すすめる会事務所）に電話がありました。

「私も喘息持ちの子どもがいます。医療費の支払いが困ることが度々です。前にも市長さんに手紙でお願いしたことがありました。中野市は最近中学卒業まで医療費の助成対象が広がりましたが３ケ月後に５００円差し引いて振り込まれるが、窓口で一旦支払うのは大変です。最近では、医療費をクレジット支払が可能になっており、利用して借金を抱えたこともありました。医療費の窓口無料化是非実現して欲しい。長野県は遅れているですね。頑張って下さい。少額ですが、賛同募金を振込みます」

以上のような県民もいます。こうした「声なき声」も我々の運動によって「顕在化」しつつあります。県民世論の高揚めざし、意見広告賛同募金運動を大きく成功させ、県知事選挙の一大争点に浮上させましょう。

新聞意見広告賛同募金の応募状況（6/19AM 現在）

960 団体・個人から 1,894,700 円（目標比 94.7%）

■要望署名賛同団体から 8 団体（公表 4、非公表 4）

公表団体：反貧困ネットワーク信州、上高田保育園（長野市）、企業組合労協ながの、みなみ信州農協労働組合（飯田市）

非公表団体：自治体職員労働組合、児童センター県生協連加盟の単位生協１（非公表）、保育園

■長野県社保協加盟関係団体別状況

県推協関係 21 個人・団体、自由法曹団関係 17 個人・団体、新婦人関係 127 個人・団体、県教組関係 274 個人・団体　高齢協関係 15 個人・団体、共産党関係（議員含）136 個人・団体、 県労連関係 42 個人・団体（内医労連関係 7 団体、高教組関係 13 団体）、保険医協会関係 11 個人・団体、県生連関係 3 個人、長商連関係 11 個人、民医連関係 288 個人・団体　など

当初目標金額の２００万円まで、あと一歩です。目標の超過達成めざし、最後まで頑張りましょう。

６月市町村議会：窓口無料化を求める陳情・請願３議会で採択

採択を確認した議会は、下諏訪町、箕輪町、白馬村（趣旨採択）

意　　見　　書

下諏訪町では現在、子どもの福祉医療費給付制度の対象年齢が中学卒業まで拡大されて、子育て中の世帯などは負担が減り大変喜ばれています。

しかし、長野県の福祉医療制度では、いったん窓口で医療費を支払い、２～３ヶ月後に口座振込みされる自動給付方式になっています。

子育て中の世帯、母子家庭、障がい者が経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられるよう福祉医療費給付制度の窓口無料化を願っています。

全国ではすでに、子どもの医療費で３７都府県、障がい者医療費では３０都道府県で、窓口自己負担分を全額負担しなくても良い窓口無料（現物給付）制度が実施され、大変喜ばれています。

よって、県におかれましては、関係機関と理解を深めた上で、子どもと障がい者等の切実な願いを受けとめて、医療費の窓口無料化が実施されますよう強く求めます。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出します。

提出先　　長野県知事
　　長野県議会議長　あて

新日本婦人の会を中心に６月開会の県議会、市町村議会に「子ども・障がい者の医療費窓口無料化」を求める陳情・請願がされ、昨日現在までに採択確認した議会は、下諏訪町、箕輪町、白馬村（趣旨採択）です。これで３月議会で採択した木島平村、野沢温泉村、栄村を合わせて６議会になりました。

尚、６月議会で不採択確認をした市町村議会は、松本市、安曇野市、小谷村などです。

新婦人県本部では、１９日から開会した県議会にも「窓口無料化、受益者負担金解消」を求める請願も行う予定です。

県民世論の高揚を図る上で、市町村議会から意見書が県に提出されることは、大変意義のあることです。９月定例会を含め県下全市町村議会へ陳情・請願を行いましょう。

←下諏訪議会の意見書